



平成26年4月25日

各位

上場会社名 日本レヂボン株式会社
 代表者 代表取締役社長 今立 康一
 (コード番号 5389)
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 村居 浩之
 (TEL 06-6538-0136)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,800	530	450	210	32.06
今回修正予想(B)	16,762	694	624	372	56.87
増減額(B-A)	962	164	174	162	
増減率(%)	6.1	31.0	38.8	77.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	13,732	273	239	379	57.74

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,600	410	210	32.06
今回修正予想(B)	5,919	523	313	47.90
増減額(B-A)	319	113	103	
増減率(%)	5.7	27.6	49.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	7,957	599	365	55.58

修正の理由

1. 売上高

- 海外砥石製造・販売事業は、平成23年10月に発生したタイ王国の洪水から、平成24年度以降再構築した生産設備の本格稼働により売上高は前年同期比76.3%増加いたしました。
- インドネシア向け中心の砥石輸出が前年同期比14.7%増加、仕入砥石の売上も前年同期比59.0%増加と好調に推移したことにより、国内砥石製造・販売事業の売上高は前年同期比10.2%増加見込みとなりました。
- 製品商品販売事業は、緩やかに増加する生産活動や好調な建設需要を背景に、売上高は前年同期比9.1%増加見込みとなりました。

2. 利益

- 単体決算においては、増収効果や生産量拡大に伴うコスト低減効果及び販売価格改定の影響などで利益が増加するとともに、当初予定していた資産のスリム化を図るため所有不動産売却による特別損失の計上予想が来期以降となったこともあり、当期純利益が予想値を上回ることとなりました。
- 加えて、製品商品販売事業における増収と値上げ寄与により増益予想となったことで、連結の営業利益、経常利益、当期純利益においても当初計画数値を上回る見込みとなりました。

以上